

弗酸・硝酸・硫酸・塩化鉄などの強酸に最適の

# エッチング専用超振動 $\alpha$ -攪拌機 (超振動ニュー $\alpha$ -EH型)



超振動ニュー $\alpha$ -EH-4型

次世代の輝きを創出する

新製品・世界特許申請中

## 低温化学研磨装置



製品の一部

**JTC** 日本テクノ株式会社

# 超振動ニュー $\alpha$ -EH型 (エッチング専用)

## 特 長

- 1) エッチング専用 $\alpha$ -攪拌機は従来型の低周波攪拌と異なり高周波攪拌を採用している (ニュー $\alpha$ -攪拌機)
- 2) 振動羽根は耐熱PVC製、特殊樹脂製、シャフトはテフロン及び耐酸樹脂コーティング製
- 3) 液の振動流動を全方位的にワーク表面に激しく接触流通させることにより従来より均一な面が得られる。
- 4) ワークのカゴを360°回転させることにより、より均一に、又高速にエッチングの目的を達成。
- 5) 大がかりな設備費を必要としない。

## システム

- 超振動 $\alpha$ -攪拌機 (耐蝕用) とワークカゴの適当な加振機構を設けた処理システム。
- オプションとしてワークの回転機構及び加振機構。

## 型 式

超振動ニュー $\alpha$ -EH-1型 (75W) ~5型 (750W)

## 標準仕様

- 1) 超振動ニュー $\alpha$ -EH攪拌機
- 2) 処理槽 (PVC、PP、その他)
- 3) オプション
  - ①温調システム
  - ②ワーク加振機構
  - ③ワーク回転機構

⑨ 従来型低周波 $\alpha$ -攪拌機のセットも可能です。

# 低温化学研磨装置(センチュリーブライドシステム)

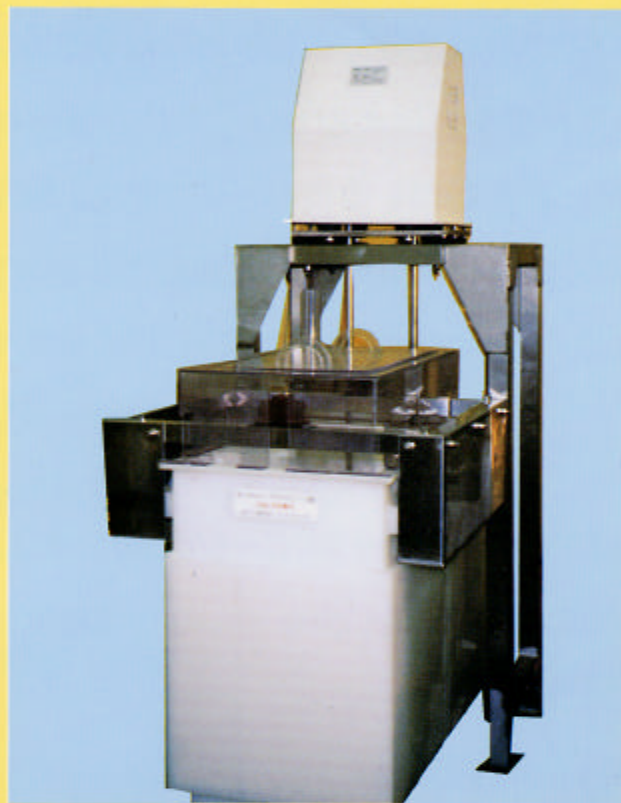
## 超振動低温化学研磨技術とは

高温(110°C~120°C)、高濃度リン酸浴によるアルミニウムなどの化学研磨法は世界中のいろいろな研究者により、その低温化、低濃度化処理が研究されてきたが、実用の域に達していないのが現状である。

ここに超振動 $\alpha$ -攪拌機を使用するという単純な機構を採用することにより、低温化処理と同時に高速処理を実現したのである。これはワーク表面に発生した塩類をすばやく除去し、且つ振動流動により高粘度液を高速で攪拌することにより実現したものである。

## 特 長

- 1) 処理温度は110°C~120°C→70°C~80°Cの従来より約40°C低温である。
- 2) 作業性の悪いガスの発生量が少なくなり作業環境がより良くなる。
- 3) 処理時間が30%以上短縮される。
- 4) 攪拌効果が良いので液の寿命がより永くなる。
- 5) より光輝度の良品が得られる。
- 6) 従来のアルマイト装置にインライン化出来る。
- 7) 大きなコストダウンを実現する。
- 8)  $\alpha$ -攪拌機を設置するだけで、より低温化が実現出来る。
- 9) 電解研磨法より単純な化学研磨法に転換可能。
- 10) その他の金属の化学研磨にも簡単に応用可能。



センチュリーブライド LT-3型

## JTC 日本テクノ株式会社

本 社・テクニカルセンター

〒146-0085 東京都大田区久が原2丁目14番10号

電 話 (03) 3754-1661 (代)

F A X (03) 3754-7175

http ://www.ktpc.or.jp/kp/101600/

E-mail : japantec @ mint.ocn.ne.jp

代理店